



## Web Based Online Proctored Exams - Candidate Guidelines

A step-by-step guide on how to take a  
web-based online

Web ベースオンライン試験ガイド

2026年2月

Version 8.1J

Dream it, do it.



## 目次

はじめに.....	3
<b>1. 受験にあたっての準備.....</b>	<b>3</b>
1.1. 受験に使用するコンピュータとネットワークについて.....	3
1.2. 受験に使用するコンピュータのシステム要件.....	4
1.3. 試験プロセスに影響を与える可能性のあるアプリケーションについて.....	5
1.4. 受験時に使用する部屋に関する基準.....	5
1.5. 怪我や障がい等の理由で受験の際に支援や合理的調整が必要な場合.....	6
<b>2. 試験予約方法.....</b>	<b>7</b>
2.1. PEOPLECERT サイトでアカウントを取得.....	7
2.2. 試験バウチャーの取得・登録.....	7
2.3. 試験予約方法.....	9
2.4. 試験予約日時の変更.....	10
<b>3. PEOPLECERT PLUS の利用.....</b>	<b>11</b>
3.1. PEOPLECERT PLUS メンバーシップ.....	11
3.2. 英語情報の日本語表示.....	11
3.3. PEOPLECERT PLUS メンバーシップの更新.....	11
<b>4. 本人確認書類について.....</b>	<b>12</b>
4.1. オンライン試験に利用可能な本人確認書類.....	12
<b>5. オープンブック試験.....</b>	<b>14</b>
5.1. オープンブック試験（PRINCE2 プラクティショナー試験, DOI 試験など）.....	14
<b>6. 試験当日に向けて.....</b>	<b>15</b>
6.1. 携帯番号の登録・受験中の携帯電話の扱いについて.....	15
6.2. 本人確認書類の有効性の再確認.....	15
6.3. 受験に持ち込み可能なもの・辞書の使用について.....	15
6.4. その他の受験の際に必要なセキュリティチェック.....	15
6.5. 試験規定に対して違反があった場合.....	16
<b>7. WEB ベース試験ドライバへの接続と COMPATIBILITY CHECK.....</b>	<b>17</b>
7.1. アカウントにログイン、試験場所の入力.....	17
7.2. COMPATIBILITY CHECK（互換性チェック）.....	17
7.3. 試験にチェックイン～試験監督員との接続、試験開始まで.....	22
<b>8. 試験監督員（プロクター）と接続後、受験開始～試験終了までの流れ.....</b>	<b>27</b>
8.1. 受験直前の確認事項.....	27
8.2. 受験開始～受験中のガイド.....	28
8.3. 試験終了.....	29
8.4. 試験中に問題が発生した場合.....	31

## はじめに

本ガイドは、PeopleCert が提供する”Web Based Online Proctored Exams – Candidate Guidelines (English)” を正規版として作成されています。日本語版では、英語版の内容を忠実に反映するとともに、日本の受験者に特有な手続き・注意点のみを補足しています。試験当日は、本ガイドに記載された要件および試験監督員（プロクター）の指示に従う必要があります。

この文書には、Web ベース試験ドライバによるオンラインプロクタリング試験を受験するための重要な情報が記載されています。必ず**試験日の3営業日前までに**この情報をよく読み、次の項目について確認し準備を整えて下さい。

- 受験に使用するコンピュータとネットワークについて [\(2.1.\)](#)
- コンピュータのシステム要件 [\(2.2.\)](#)
- 受験に使用する部屋について [\(2.4.\)](#)
- ピープルサートアカウント内での個人情報の登録 [\(3.1\)](#)
- 本人確認書類について [\(5\)](#)
- [Web ベース試験ドライバ](#)との Compatibility Check（互換性チェック） [\(8\)](#)
- 試験当日の流れについて [\(9\)](#)

お使いのコンピュータや使用予定の部屋がこのドキュメントで指定された仕様と要件を満たしていない場合、もしくは本人確認書類が試験当日に準備できない場合、試験の日程をご変更ください。（参照：[2.4 試験予約日時の変更](#)）

試験開始時刻から10分を過ぎても試験監督員（プロクター）との接続が確認できない場合、PeopleCert は試験セッションを終了します（「試験監督員に接続する」事の定義については、[セクション 7.3 をご参照ください](#)）。その場合、受験者は指定された手数料を支払い、試験の再予約を行う必要があります。新たなバウチャーの購入をして頂く必要はありません。また、試験監督員との接続が確認できず試験セッションが終了した場合、「不合格」とは見なされないため、Take2 オプションを利用しての再受験はできません。

この受験者ガイドの他に、試験当日に何を準備すべきかを簡単に説明した「[Taking An Exam with Web Based Exam Driver](#)（英語）」と、[オンラインプロクタリング試験5ステップガイド（日本語）](#)も提供しています。是非ご覧ください。

コンピュータやネットワークのエラーにより予約時刻通りの受験開始が難しい場合は、必ず PeopleCert のカスタマーサービスまで電話かチャットでご連絡ください。英語でのサポートは24時間、日本語でのサポートは平日9時から17時までの間提供しております。このガイド（参照：[9.4. 試験中に問題が発生した場合](#)）を参考にし、PeopleCert のサポートチャンネルからご連絡ください。サポートが必要な場合は、カスタマーサービスまでご連絡ください。

[customerservice@peoplecert.org](mailto:customerservice@peoplecert.org)

## 1. 受験にあたっての準備

### 1.1. 受験に使用するコンピュータとネットワークについて

最適な受験環境を確保するため、**個人管理のパーソナル・コンピュータ**の使用を推奨します。

職場のコンピュータの利用、企業ネットワーク（VPN）を使用する場合、管理者権限やセキュリティ上の設定により、受験の妨げとなるような制限がある場合が多いことに留意ください。また、企業で訪問者向けに提供される無料 Wifi ネットワークなどでも、最大速度や帯域の設定により

試験当日で必要とされる速度を確保できない場合があります。この場合、PeopleCert は試験の円滑な実施を保証できかねます。

オンラインプロクタリング試験を実施する際、不正防止のためコンピュータの画面、マイク、カメラを PeopleCert と共有し、一時的に試験と関係ないアプリケーションの起動、検索、外部との連絡に制限がかかります。

職場のコンピュータを使用して Compatibility Check を実行した際に問題が発生した場合は、お勤めの組織の IT 部門へご相談下さい。また、peoplecert.org ドメインへのアクセシビリティまたはブラウザ経由のオーディオ/ビデオキャプチャおよび画面共有に関する、組織のポリシーを確認してください。もし試験当日に何か問題があった場合、組織の IT サポート部門があなたをサポートできるかどうかをご確認ください。

## 1.2. 受験に使用するコンピュータのシステム要件

受験に使用するコンピュータは、以下に示すシステム要件を満たしている必要があります。試験当日に問題が発生しないよう、必ず事前に確認してください。要件を満たしていない場合、または追加のサポートが必要な場合、試験の **72 時間前から遅くとも 48 時間前までに** カスタマーサービスへご連絡ください。

- 試験当日に使用するコンピュータが要件を満たしていない、または正常に動作しないと判断された場合、試験セッションは中断され、再スケジュールが必要となる場合があります。
- コンピュータ環境の準備にさらに時間が必要な場合は、試験開始時間の 48 時間前までであれば、無料で試験を再スケジュールすることができます。
- 48 時間前から 4 時間前までの間に再スケジュールする場合は、事務手数料が発生します。
- それ以降の再スケジュールには、より高額な手数料が発生します。

試験の日付と時間を変更するには、**PeopleCert アカウントにログイン**し、「概要 (Overview)」を選択してください。「My exams (マイ試験)」の中から再スケジュールしたい試験を見つけ、「Change date (日付を変更)」\*\*を選択してください。

### ① 次の仕様以上のコンピュータをご使用ください：

- Windows® 11、Windows® 11S、Windows® 10、Windows® 10S または macOS Mojave (10.14) 以降
- デュアルコア 2.4GHz 以上の CPU と 4GB 以上の RAM (最低限)
- Microsoft Edge、Google Chrome、Opera ブラウザがインストールされていること (最新版を推奨)。その他のブラウザは Web ベース試験ドライバと互換性がありません。
- 4Mbps 以上のフルタイム/ブロードバンドインターネット接続環境
- 画面解像度 1024×768 以上の 16 ビットモニター (15 インチ以上推奨)
- キーボード、マウスまたはその他のポインティングデバイス (キーボードは英字に設定されていること)
- ウェブカメラ (ウェブカメラはコンピュータに内蔵されているものでも、外付けのものでもかまいません)。壁や机などに固定されておらず、360 度回転できることを確認してください。

スマートフォンを受験に使用したて、ウェブカメラの代わりとして使用することはできません。

- ウェブカメラからの画像がきれいで障害物が無い事
- 音声の設定にスピーカーとマイクが選択可能である事（ヘッドセットは試験開始時のみ使用可）

② **試験の少なくとも 24 時間前に、Web ベースの試験用ソフト（Web Based Exam Driver）に接続し、Compatibility Check（互換性チェック）を実行してください。**

- これは、問題を早期に特定し、試験前に対処するために重要です。
- チェックの際は、以下を守ってください：
  - **試験当日に使用するのと同じコンピューター**を使用する
  - 同じ機材構成（カメラ、ヘッドセット等）およびネットワーク（Wi-Fi または LAN）を使用する
  - **実際に試験を受ける部屋**でチェックを行う

③ **上記の互換性チェックを、試験開始予定時刻のおよそ 2 時間前にも再度行ってください。**

- これは、最初のチェック以降に OS のアップデートが行われた可能性があるためです。アップデートによって設定が変更されることがあるため、事前に確認しておくことで、必要な技術サポートを受ける時間が確保できます。
- もし互換性チェックで問題が見つかった場合、または試験当日に技術的な問題や疑問が生じた場合は、年中無休・24 時間対応の技術サポートチームがお手伝いします。
- サポートへのアクセスは[こちら](#)（※実際のリンク先は原文参照）からご確認ください。

また、試験当日の準備について簡単に振り返るために、\*\*「成功への 5 つのステップ（5 Steps to Success）」\*\*もあわせてご覧ください。

### 1.3. 試験プロセスに影響を与える可能性のあるアプリケーションについて

試験中はお使いの PC から VMware、Virtual PC、Virtual Box、Virtual desktop、Sandbox などの仮想化ソフトウェアを無効にする必要があります。また、チャット、デスクトップ、共有、メールクライアントアプリケーションなど、試験プロセスに影響を与える可能性のあるアプリケーション（Any Desk、Skype、MS Teams 等）は、試験開始前にすべて終了しなければなりません。試験中にこれらのアプリケーションが起動している場合、試験監督員の判断により、試験が中断または終了されることがあります。

受験中は、ブラウザの自動翻訳機能を停止することを強く推奨します。試験問題が正常に表示されない可能性や、試験が開始できない可能性があります。

### 1.4. 受験時に使用する部屋に関する基準

- 部屋への出入り口が一つで、試験中ウェブカメラで出入口が確認可能な位置にコンピューターを配置出来る事。
- 部屋が個室で、ガラスの壁・室内の窓などが無い、もしくは内側から完全に覆われている事。
- 周囲の雑音がなく、部屋には受験者一人しかいない事が試験監督員に把握出来る事。

- 壁や机、テーブルに不要なものや許可されていないもの（ポスター、付箋、書類、本など）がない。
- メモ用紙やその他の資料の持ち込みが許可されている場合は、試験中に机の上に置いておくことができます。不正が無い事を確認するため、試験監督員からの要求があればこれらのものを見せなければなりません。
- 受験に使用するコンピュータのスクリーン（モニター）、またはオーブンブック試験に使用するセカンドデバイス以外に存在する画面（例：テレビや2台目のモニター）に何も表示されていない事。
- 試験監督員が常にあなたをはっきりと見ることができるよう、十分な明るさを確保してください。ウェブカメラに向けて直接光が当たらないようにしてください。
- 快適に着席し、試験監督員からよく見える位置で試験中同じ姿勢を保つことが可能である事。

注意：トイレや浴室での受験は不可となります。

### 1.5. 怪我や障がい等の理由で受験の際に支援や合理的調整が必要な場合

特別な措置が必要な場合は、試験予約を行う前、もしくは出来るだけ早くカスタマーサービスまでお問い合わせください。身体障がいのある方、ディスレクシア、骨折など、第三者からの援助や支援機器を使わない状態では一人で試験を完了する事が困難な場合などが当てはまります。支援・合理的調整を要請する場合は、PeopleCertのウェブサイトの「[サポート](#)」セクションからアクセスできる「**合理的調整ポリシー (Reasonable Adjustments Policy)**」を参照してください。このポリシーには、合理的調整のリクエストに必要なプロセスや期間が詳細に記載されています。

## 2. 試験予約方法

### 2.1. PeopleCert サイトでアカウントを取得

[https://peoplecert.jp/login\\_intro.html](https://peoplecert.jp/login_intro.html) へアクセスして、ログインまたはアカウントを新規作成して下さい。

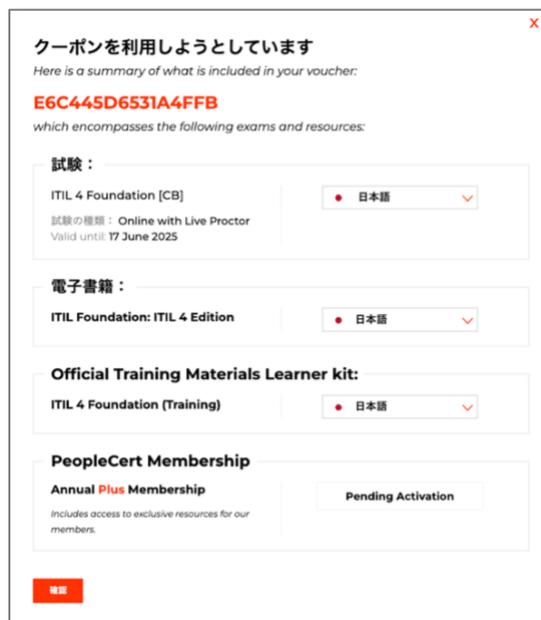
試験の予約処理を行う前に、プロフィールのタブに入力する名前・居住国・本人確認書類 ID が正しい事を必ず確認してください。試験の予約処理を行なった後は、登録された名前・居住国・本人確認書類 ID がロックされ受験者本人による変更ができなくなります。変更を希望される場合は、[カスタマーサービス](#)へリクエストをお送りください。

### 2.2. 試験バウチャーの取得・登録

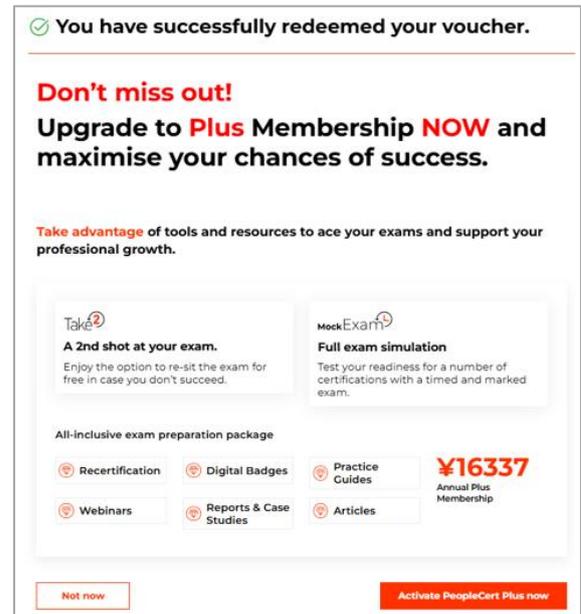
1. 試験バウチャーを雇用主または研修機関から入手して下さい。
2. ピープルサートのアカウントへログインし、試験バウチャー（コード）を貼り付けて「確認」をクリックして下さい。この段階で、試験の予約処理を行なう必要はありません。バウチャー登録後、公式電子書籍と公式トレーニング資料へのアクセスが可能になります。



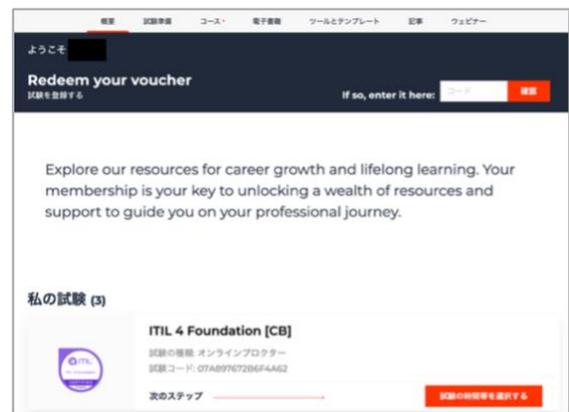
3. 電子書籍、公式トレーニング資料、試験言語の選択をします。
  - バウチャーによって、事前に言語が登録されているケースや、書籍・教材が付属していないケースがあります。
  - 右の例では、以下の4つの機能が提供されています。
    - 日本語試験
    - 日本語公式電子書籍
    - 日本語公式トレーニング資料
    - PeopleCert Plus のメンバーシップ
  - PeopleCert Plus のメンバーシップが [Pending Activation] となっている場合には、後章の [PeopleCert Plus メンバーシップ](#) を参照してください。



- 通常のバウチャー（PeopleCert Plus のメンバーシップが付与されていない）を登録する場合、右の画面が表示されます。メンバーシップを購入しない場合、左下の「Not now」をクリックして下さい。概要の画面に移ります。
- このまま試験の予約を希望する場合には、このドキュメントの 9.3. オンラインプロクテリング試験の予約手順を参考にしてください。試験予約を後日実施する場合には、メニューバーの概要タブから可能です。

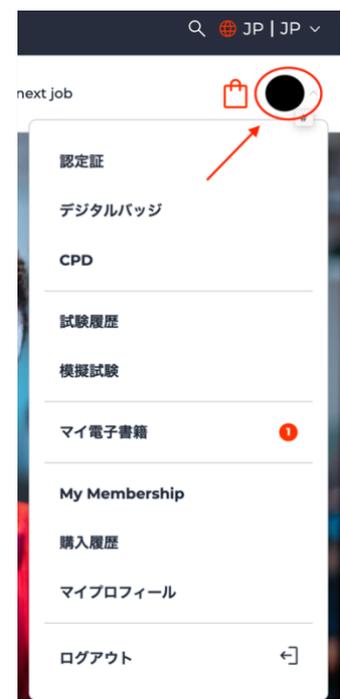


4. 概要（Overview）に試験が登録されていることが確認できます。「私の試験」もしくは「My Exams」に予約可能もしくは予約済みの試験が表示されます。



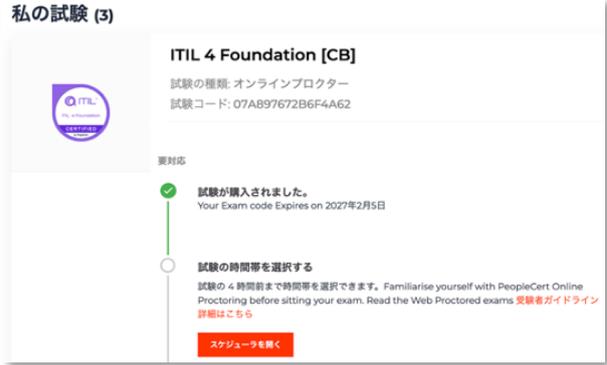
5. PeopleCert アカウント内のナビゲート

- 画面右上のアイコン（イニシャル）へカーソルを動かすと、ドロップダウンリストが表示されます。
- My Membership：無料の Essential から、有料の Plus メンバーシップへ受験者の個人負担でアップグレードできます。研修会社から 1 年間有効 Plus メンバーシップの提供を受けている場合は、8.3 PeopleCert Plus メンバーシップを参照してください。
- 購入履歴：バウチャーや Take 2 オプションなどの購入履歴、PeopleCert が購入の際発行したインボイスがダウンロードできます。
- マイプロフィール：個人情報の登録・変更、ファイルのアップロードなどができます。既に試験予約がある場合、一部の個人情報は変更不可となります。もし変更が必要な場合は、カスタマーサービスまでお問合せ下さい。

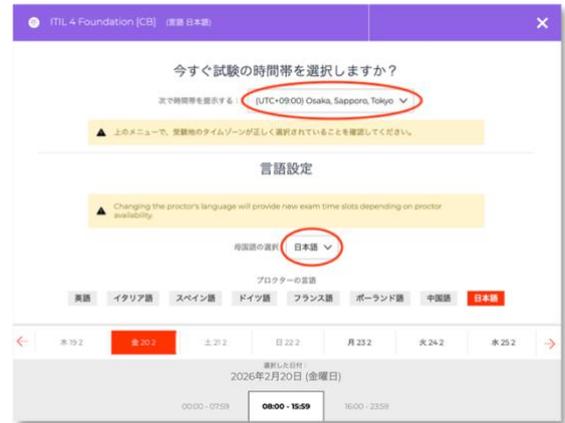


## 2.3. 試験予約方法

1. 今お読みになっている受験者ガイドを確認し、要件を満たすコンピュータ・ネットワーク・部屋の準備が出来る事を確認して下さい。確認後、「試験の時間帯を選択する」→「スケジュールを開く」から試験の予約手続きを開始して下さい。



2. 試験予約にあたり、お住まいの地域の時間帯が正しく選択されているかを確認してください。日本にお住まいの場合、「Osaka、Sapporo、Tokyo」という表示が含まれている時間帯を選択してください。(UTC+09:00 もしくは UTC+8:00 が地名の前に付きます。)

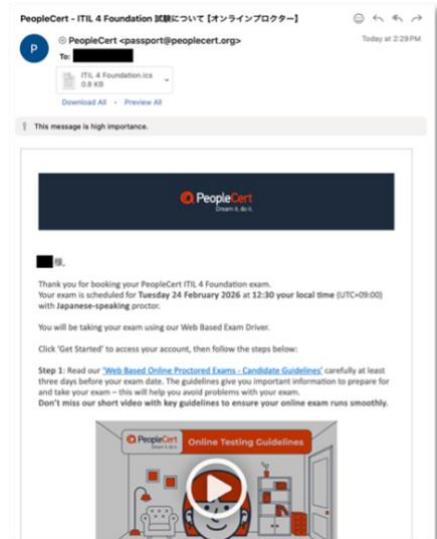


3. 試験監督言語・試験日時の選択

日本語スピーカーの試験監督員（プロクター）をご希望の場合、言語設定を必ず「日本語」に設定して下さい。

- 2024年10月時点、日本語で対応できる試験監督員（プロクター）は平日11時～18時までのサービス提供を行っています。英語スピーカーの試験監督員（プロクター）の場合、土日も含めた24時間のご予約が可能です。
- 言語設定を行った後、日にちと時間をお選びください。「2月11日（日曜日）」は「日112」はの表記となります。試験日・時間を選択し、画面下部の「選択する」をクリックして下さい。
- 試験日時変更は、試験開始予定時刻の48時間以上前であれば、何度でも無料で実施可能です。試験開始予定時刻か48時間以内、もしくは予定時刻後に変更をする場合は手数料が発生しますので、ご注意ください。（例：試験日時を明日として予約をすると、変更する際に手数料が発生します。）

4. 試験予約が完了し、登録されたメールアドレスに予約完了メールが自動配信されます。



5. メールの指示に従って、'My Profile' より、アカウントを作成します。

## 2.4. 試験予約日時の変更

1. 試験日時を変更するには、ピープルサートのアカウントにログインし、「概要」のタブをクリックして下さい。予約済みの試験情報が表示されます。
2. 「日付の変更」をクリックして下さい。試験開始予定時刻よりも48時間以上前の場合、そのまま日時を選択する画面へ進みます。もし試験開始予定時刻から48時間を切っている場合は、クレジットカード情報を入力する場面へと進みます。必要な情報を入力し、支払いが完了次第、日時変更の画面へと進む事ができます。

万が一、試験当日に天災・事故・病気・怪我・家族の緊急事態など、やむを得ない事情で受験が不可能になってしまった場合は例外的に再予約の手数料が無料になるケースもございます。

カスタマーサービスまでお問合せ下さい。

### 3. PeopleCert Plus の利用

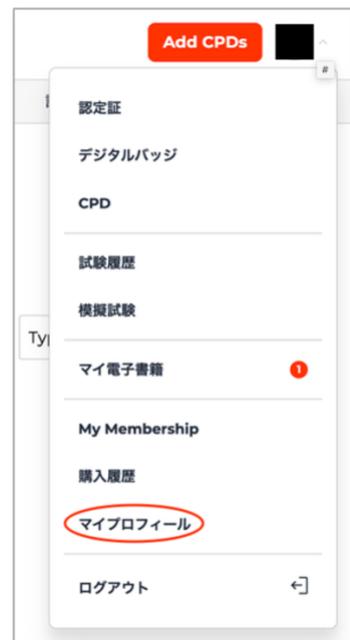
PeopleCert が提供するウェブサービスには、Essential と Plus という二つがあります。

Essential（無料）： 受験を中心とした全ての受験者の方に無料で提供

Plus（有料）： 資格認定者を中心としたスキルと知識の更新と基盤知識の活用サポートを提供

有料の PeopleCert Plus メンバーシップは、当社が提供するベストプラクティスのライフサイクルをサポートする情報を提供しています。日本語の公式書籍 13 冊が閲覧できるだけでなく、以下の情報を展開しています。ブラウザの翻訳機能で大半のページが日本語表示して見ることができます。

- 公式電子書籍（日本語 13 冊含む、ベストプラクティス書籍 80 冊以上）
- 公式トレーニング教材
- 各種プラクティスガイド、各種テンプレート
- ウェビナー（AI シリーズ、ITSM マスターシリーズ）
- 事例
- ホワイトペーパー
- シラバス
- 模擬試験



#### 3.1. PeopleCert Plus メンバーシップ

雇用主または研修機関から提供されたバウチャーには、PeopleCert Plus の年間購読が含まれている場合があります。バウチャーを登録した時に、PeopleCert Plus の購読について表示されると有料メンバーシップが提供されています。また、PeopleCert のウェブサイトへログイン後、右上の人型アイコンの中の「My Membership」でメンバーシップ種別と有効期限を確認することができます。

#### 3.2. 英語情報の日本語表示

電子書籍の一部は日本語で提供されておりますが、PeopleCert Plus 内の情報の英語で提供されております。HTML で提供されているページでは、ブラウザ付属の翻訳機能またはプラグインとして提供されている翻訳機能を利用して日本語表示されます。ブラウザの翻訳機能をお試しください。

#### 3.3. PeopleCert Plus メンバーシップの更新

メンバーシップの更新は、雇用主または研修機関にご相談いただくか、当社のウェブサイトからクレジットカードへの課金により延長することが可能です。

## 4. 本人確認書類について

### 4.1. オンライン試験に利用可能な本人確認書類

試験当日は、試験監督員（プロクター）に本人確認書類を提示し、受験者本人である事を確認してから試験が開始されます。試験当日は、試験予約時に使用したものと同一の、有効な本人確認書類（ID）をご用意ください。

**本人確認書類に記載されている氏名が、試験予約時に登録した氏名と完全に一致しない場合、受験は認められず、返金も行われません。**有効かつ受理可能な本人確認書類が提示できない場合、または姓名の不一致があった場合、試験監督員（プロクター）が試験セッションを一旦終了する場合があります。この場合再試験となり、必要な手数料をお支払い後に予約が可能となります。

日本国籍を有する受験者に対して、二つの手続きのいずれかを満たした場合には、以下の本人確認書類が使用可能です。（参考：<https://www.peoplecert.org/id-policy>）

本人確認書類タイプ	発行者
パスポート	日本政府
マイナンバーカード	日本政府
運転免許証	県公安委員会
<ul style="list-style-type: none"><li>写真付きの社員証（写真のない社員証はご利用できません）</li><li>健康保険証</li></ul> 上記の二つを同時に提示して下さい	会社（雇用主）日本政府または地方自治体

#### A) 試験監督言語（プロクター言語）を日本語と設定して予約する場合

運転免許証・マイナンバーカードには、アルファベット（ラテン文字）で姓名が記載されていません。これらの本人確認書類の使用を希望の際、試験予約時に試験監督言語（プロクター言語）を必ず「日本語」に指定してください。試験設問言語と試験監督言語は異なるものですのでご注意ください。

また、社員証と健康保険証の2点セットを利用して受験される場合、両方に記載された姓名が完全に一致し、なおかつ PeopleCert のプロフィールに登録した姓名とも一致する必要があります。婚姻等の理由で苗字が変更になった場合・社員証に旧姓を記載されているなどの理由で姓名が一致しない場合は、別の本人確認書類をご準備下さい。

#### B) 事前に日本語の本人確認書類を登録する場合

試験監督員の言語を特に設定しない場合、英語が自動的に選択されます。英語のみに対応している試験監督員はパスポートのみ本人確認が可能です。**パスポート以外の書類を使用する場合、予め次のステップに従い、日本語の本人確認書類の登録と確認を事前に完了してください。**

1. 受験日より**最低3営業日前**までに、受験者プロフィールに本人確認書類の画像をアップロードしてください。
2. 件名を「ID Validation Request」とし、[customerservice@peoplecert.org](mailto:customerservice@peoplecert.org) まで以下の情報を含めた E メールをお送りください：
  - 氏名

- 本人確認書類に記載された番号
- 生年月日
- 試験日時
- 本人確認書類が発行された国名

マイナンバーカードをご使用の場合は、カードおもて面に記載されている16桁の製造番号をご登録下さい。うら面にある個人番号は、絶対に共有しないでください。

Eメールを受信後、アップロードされたファイルと受験者プロフィールに登録された情報を確認致します。もし本人確認書類の確認に失敗した場合、必要な情報をご案内致します。試験の日程変更が必要な場合、手数料をお支払い頂く場合がある事にご留意ください。

- 受験者が16歳未満の場合

16歳未満の受験者は、試験開始時に法定後見人のサポートが必要です。また、PeopleCertのプライバシーポリシーおよび利用規約に従い、試験の録画に同意していただく必要があります。

## 5. オープンブック試験

### 5.1. オープンブック試験（PRINCE2 プラクティショナー試験, DOI 試験など）

オープンブックの試験では、PeopleCert が認めた公式書籍のハードコピー、または VitalSource のアプリケーションを通じた公式 eBook（電子書籍）を二台目のデバイスで使用することができます。二台目のデバイスは必ず機内モードにしてください。

どちらの形式でも、以下が可能です：

- 個人的なメモの書き込み、付箋の使用など、テキストへの注釈やタブ付け
- 試験準備中に公式書籍の空白ページに書いたメモや注釈の利用
- 公式 eBook リーダー（Bookshelf）が提供する注釈機能を使ったマーキングやメモの記録

#### 重要事項：

- 追加のメモが書かれたルーズリーフ（バラの紙）は使用不可
- 公式書籍の非公式な印刷コピー、またはその他の書籍は使用禁止

試験中に公式書籍を使用するため、監査官（プロクター）から、Web カメラの前で書籍を開き、ページをめくるよう求められます。全てのオープンブック試験では、試験画面上にも公式書籍の電子版が提供されます。

すべてのオープンブック試験では、試験画面上にも公式書籍の電子版が提供されます。

DOI オープンブック試験の場合、認定トレーニング機関（ATO）から提供された公式トレーニング教材を所持していれば、公式の紙の学習教材、または公式のデジタル学習用教材（二台目のデバイス・機内モード必須）のいずれかを使用できます。注釈、タブ付け、組み込み機能の使用に関するルールは、通常のオープンブック試験と同一です。

**重要：**使用できるのは公式の紙版またはデジタル版教材のみであり、非公式コピーは認められません。DOI 試験では、VitalSource プラットフォームは使用されないため、VitalSource に関するガイドラインは適用されません。

## 6. 試験当日に向けて

### 6.1. 携帯番号の登録・受験中の携帯電話の扱いについて

受験者プロフィールに、国識別番号+81 を含めた携帯電話番号を追加してください。試験当日に何か問題が発生した場合にカスタマーサービスもしくは試験監督員からの連絡が可能になります。

受験中、携帯電話の電源は付けたまま、**マナーモードに設定してください**。また、試験監督員の指示に従い、携帯電話は椅子から一旦離れないと手が届かないところに置いてください。

### 6.2. 本人確認書類の有効性の再確認

試験予約時プロフィールのタブに入力した本人確認書類が有効であり、変更がないことを確認してください。プロフィール内の情報と本人確認書類が 100% 合致しない場合や、試験監督員が必要と判断した場合、追加で別の写真付き本人確認書類の提示を求める場合があります。念のため別の写真付き本人確認書類（セクション [5.2](#) の表に基づく）をご用意ください。

【本人確認書類（ID）についての要件】

- ※電子 ID（デジタル ID）は**使用できません**
- あなたの ID は、以下のすべての要件を満たしている必要があります：
  - 有効かつ現在有効なものであること（有効期限切れは不可）
  - 原本であること（コピー不可）
  - 本人確認が可能な写真が含まれていること
  - 試験予約時に登録した情報と一致していること
  - あなたの国籍または永住権のある国で認められている政府発行の身分証明書であること（国・州・県レベルの ID）
  - 生年月日（西暦）が記載されていること
  - 英語（ラテン文字）で氏名（名・ミドルネーム・姓）が記載されていること
  - または、日本人向け特別対応の[本人確認書類](#)であること

### 6.3. 受験に持ち込み可能なもの・辞書の使用について

受験時に持ち込み可能なものは、各試験の概要に記載されているので必ずご確認ください。未承認のものを持ち込む事、試験中にアクセス可能な状態にする事はできません。**未承認のものとして、下のものが含まれます：**

- 未承認のノート、マニュアル、文字が書かれたホワイトボード、ポスター等
- コアガイダンス・公式電子書籍などの資料（オープンブック試験で許可されている場合以外）
- ヘッドフォン、スマートウォッチ、2 台目を含む追加モニターもしくはスクリーン、追加キーボード、追加のカメラ、プロジェクター、または投影された画像/文字を含む未承認のテクノロジー

全ての試験において、英語を母国語としない受験者が試験言語を英語で受験する場合、紙の対訳辞書（英和・和英）の使用が許可されます。（類語辞典は不可）

### 6.4. その他の受験の際に必要なセキュリティチェック

試験開始時に、試験監督員はさまざまなセキュリティチェックを行います。試験監督員が試験規定を満たすと確信するまで、試験は開始されません。セキュリティチェックには以下のようなものが含まれます（但し、これですべてを網羅するものではありません）：

- ウェブカメラによる本人確認書類の提示を含む本人確認
- 机の下、部屋の上/下/内部など、試験のセキュリティに危険を及ぼす可能性のある場所の詳細な画像を含む、部屋の 360 度スキャン
- 鏡や携帯電話のカメラ（自撮りモード）を使ってコンピュータのモニターを見せてほしいというリクエスト
- 試験の安全性に危険を及ぼす可能性のある物品の移動／撤去の要請
- 受験者のセキュリティチェック
- 袖、眼鏡、耳、髪のアップ。これらは、試験の安全性を脅かす可能性のある、許可されていない装置が隠されていないことを確認するために必要です。許可されていない器具がないことを確認するために、頭からかぶるものを外すよう求められることがあります。

このセキュリティチェックに女性の試験監督員が必要な場合は、試験の **3 営業日前**までにカスタマーサービスまでお問い合わせください。また、身体障がいのある方、ディスレクシア、骨折などで補助や追加の受験時間が必要な場合や合理的調整を要請する場合は、PeopleCert のウェブサイトの「[サポート](#)」セクションからアクセスできる「**合理的調整ポリシー (Reasonable Adjustments Policy)**」を参照してください。このポリシーには、合理的調整のリクエストに必要なプロセスや期間が詳細に記載されています。

試験中にセキュリティチェックが繰り返されることがあります。これは、試験監督員が試験のセキュリティや完全性を損なう可能性のある何かを観察したためです。セキュリティチェックの要求には、合理的かつ適時に応じなければなりません。

受験者の試験セッションは記録され、[プライバシーポリシーに従って](#)保管されます。

## 6.5. 試験規定に対して違反があった場合

軽微な違反については、試験監督員が必要な措置を通知します。適時に対処しない場合、または試験の完全性・安全性・公平性に重大なリスクがある場合、試験は一時停止され、試験セッションが終了します。必要な場合、セキュリティ審査／調査のために受験情報が審査担当部署へ送付されることもあります。審査の内容とその結果によっては、以下の処置が取られることがあります：

- 審査が十分に終了するまで、試験結果の公表遅延
- 正しい試験条件の下での再試験の要求
- 試験結果の取り消し
- PeopleCert プロフィールの無効化

すべての審査／調査は、当社の「不正行為に関する方針 (Malpractice Policy)」に従って完了します。試験後のセキュリティー・レビューの後、PeopleCert が適用する措置は、特定されたコンプライアンス違反に応じたものです。レビューの進捗状況と最終結果については、受験者に通知します。受験者が最終結果の決定に不服がある場合は、当社の公表している「不服申し立てに関する方針」に記載されているプロセスに従って不服申し立てを行うことができます。

## 7. Web ベース試験ドライバへの接続と Compatibility Check

### 7.1. アカウントにログイン、試験場所の入力

<https://peoplecert.org/login> よりアカウントへログインして下さい。

「概要」タブに移動して「チェックイン」をクリックします。

右の画面が表示されるので、試験場所を「自宅」「オフィス」「その他」の中から選択し、試験場所の郵便番号をご記入下さい。ページ下部のチェックインをクリックするとこの作業は完了です。



登録に必要な追加データ  
必須項目を記入して、[試験を確定]をクリックしてください。

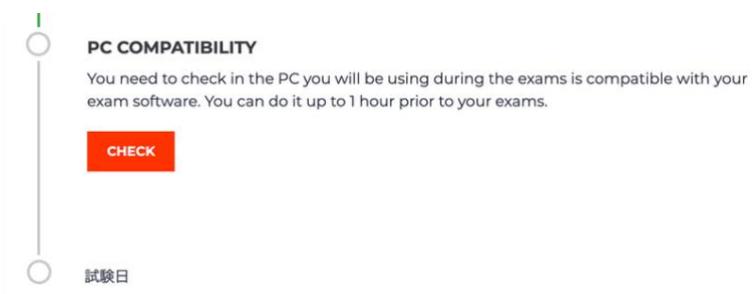
受験者情報	試験情報
名 (ミドルネーム (ローマ字)) [REDACTED]	試験場所 その他
姓 (ラテン文字) [REDACTED]	試験日の郵便番号 [REDACTED]
製品 ITIL 4 Foundation [CRM]	試験言語 日本
テストセンター Demo TC BMP 有効期限 05/02/2027	トレーナー NOT REQUIRED [TC]
ファーストネーム / ミドルネーム (母国語) [REDACTED]	追加の受験者の電子メールアドレス (セミコロンで3つまで区別されます) [REDACTED]
姓 (母国語) [REDACTED]	
試験言語 日本語	
パワチャーのカテゴリ With Live Proctor	

必須フィールドです  
\*試験開始時刻の1時間前までは、試験の日程変更は無料です。その後の日程変更には追加料金が掛ります。詳細はこちら

試験を確定する

「概要」タブへ戻り、コンピュータの Compatibility Check (互換性チェック) 作業へお進みください。

この作業は、予約完了時に届いたメールのリンクからでもアクセス可能です。Step 5 に記載されているリンク (here の部分) をクリックし、ログインしてから作業を開始して下さい。



**Step 5:** To access our Web-Based Exam Driver, click on the link [here](#).

Our Web Based Exam Driver supports Edge, Chrome, Opera and Safari. You will not be able to take your exam using a browser that is not listed.

### 7.2. Compatibility Check (互換性チェック)

試験を受ける前に、システムの「Compatibility Check (互換性チェック)」を必ず行う必要があります。このチェックでは、コンピュータのシステム整合性、オーディオ、カメラ、インターネット接続と速度をチェックします。このチェックは、試験予定時刻の少なくとも 24 時間前までに完了する必要があります。指定された期限までに Compatibility Check が完了していない場合、試験は開始できず、試験セッションが終了または再予約となる場合があります。**このチェックを実施する際には、次のことが必要です：**

- 試験当日に使用するコンピュータと同じものを使用する。
- 試験当日に使用するのと同じコンピュータのセットアップ（カメラ、ヘッドセット、スクリーンなど）とネットワーク（Wifi/LAN）を使用する。
- Compatibility Check は、試験を受ける部屋と同じ部屋で行う。

Compatibility Check は、複数のスクリーンを使用しているかどうかを識別します。**有効にできるのは 1 画面のみです**。お使いのコンピュータまたはノートパソコンでより大きな画面を使用する場合は、お好みの画面をプライマリに設定する、もしくはプライマリ画面以外の画面をコンピュータから取り外し、タオルで覆うなどして画面を覆う作業を完了しておいてください。

Compatibility Check では、Web ベース試験ドライバへの接続を妨害する可能性のあるコンピュータのセキュリティ設定や仮想化プログラムは検出されませんのでご注意ください。このような接続障害は、実際の試験接続中にのみ検出されます。

## Compatibility Check の開始

システムの Compatibility Check には、約 5 分かかります。

また、最初の Compatibility Check 以降にコンピュータの OS アップデートがあった場合に備えて、**試験予定時刻の約 2 時間前に Compatibility Check を再度行う**ことをお勧めします。OS のアップデートによってコンピュータの設定が変更されることがありますので、当社からの技術的なサポートが必要な場合に備えて、試験前に確認しておくことをお勧めします。

PeopleCert のアカウントにログインし、「概要」タブをクリックして下さい。

「CHECK」をクリックすると、Compatibility Check（互換性チェック）が開始されます。

もしこのあとログイン画面が表示される場合は、登録済みのメールアドレスとパスワードでログインをしてください。

Compatibility Check を開始する前に、受験する試験が正しく表示されている事を確認し、「Compatibility Check」をクリックして下さい。



## ステップ1: Compatibility

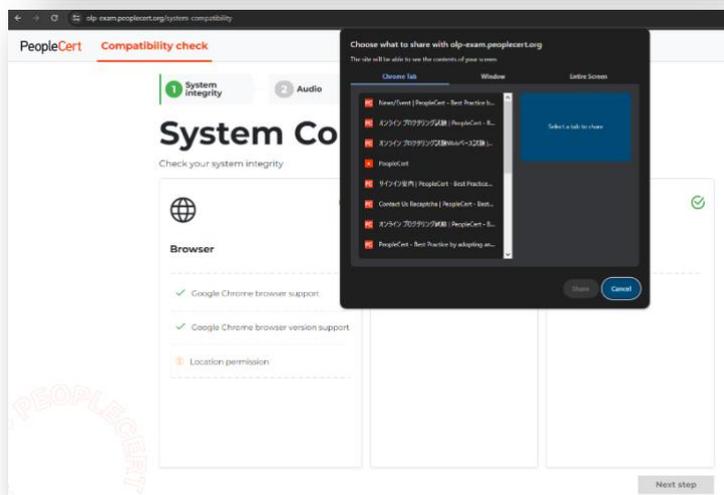
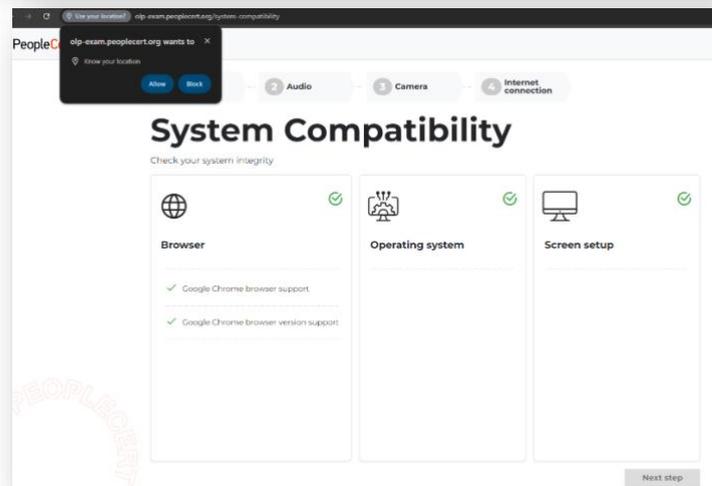
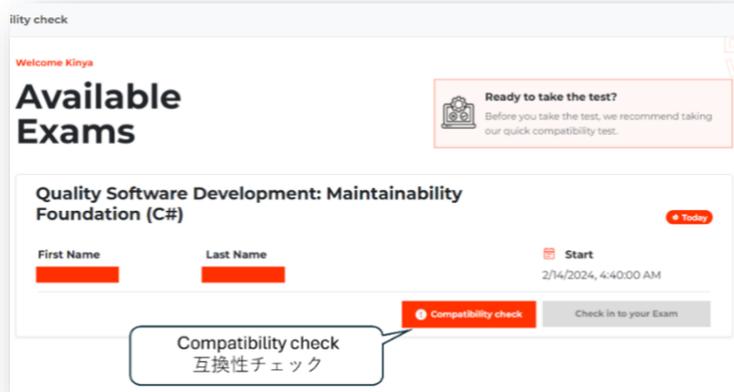
Check (互換性チェック) は、コンピュータの OS、ブラウザの機能、および画面のセットアップ要件が準拠しているかどうかをチェックします。

使用しているブラウザの設定により、受験の際に必要な許可を求めてくる場合があります。

右の画面では、ロケーションの情報に対するアクセス権を求めています。「許可する」をお選びください。(設定により表示されない場合もあります)

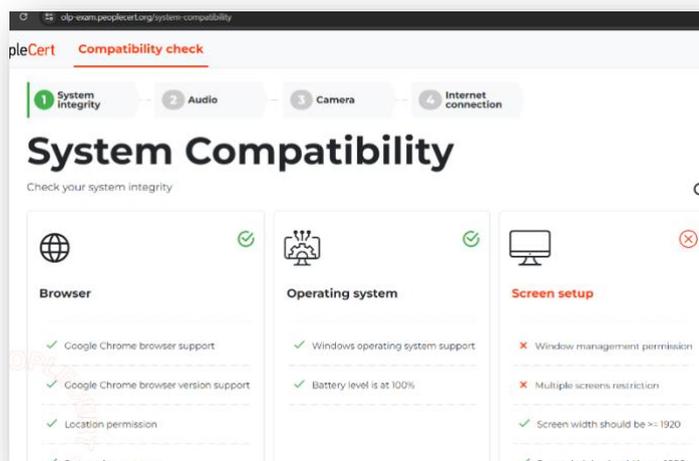
次に、ポップアップウィンドウが表示され、画面共有に関するオプション (ブラウザのタブ、ウィンドウ、または画面全体) のいずれかを選択するよう求めてきます。

後々にも必要になりますが、この時点で**画面全体のオプション (Entire Screen)** を選択することをお勧めします。



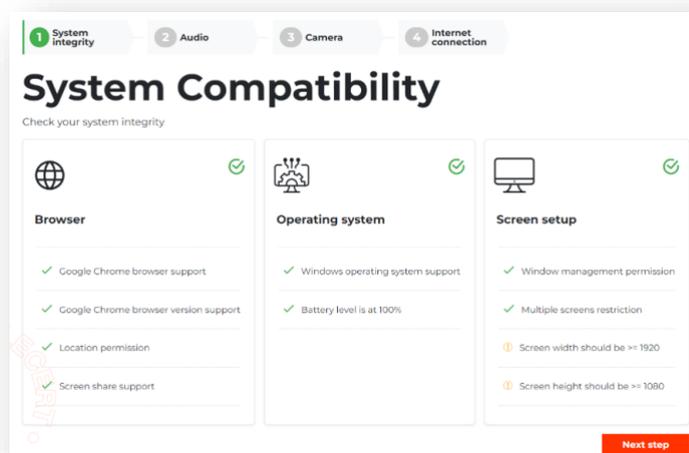
右の画面では、システム互換性チェックの結果エラーが発生しています。**エラー（赤いバツ×印）**の表示がある場合、次のステップに進めません。エラーメッセージ上にカーソルを動かすと、どのような対応が必要かが表示されます。

必要な対応をした後、ブラウザの更新（Reload）をクリックして下さい。エラーが消えるとNext Stepの表示がクリック可能になります。



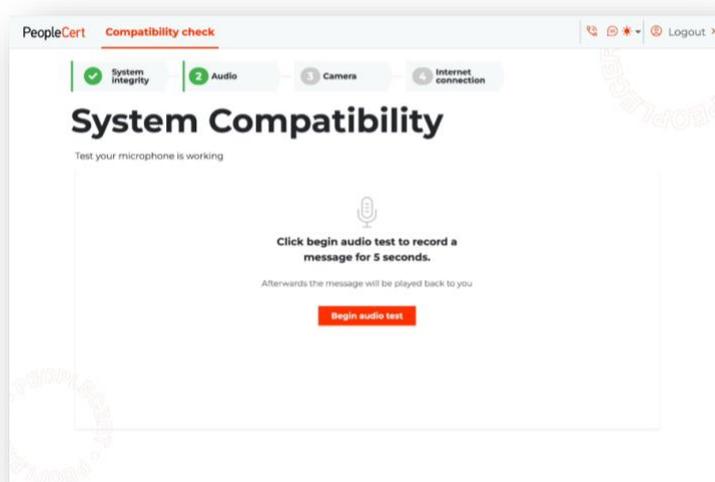
**感嘆符（!）付きの黄色いアイコン**の表示は「警告」です。対応しなくてもこのまま次のステップに進むことができます。右の例では、モニターのサイズ1920 x 1080 以上推奨の「警告」が表示されています。受験の際に理想的な環境が提供できないリスクをお知らせするものであり、受験自体は可能です。

すべてのチェックが正常に完了したら、「Next Step」ボタンをクリックしてください。



**ステップ2:** マイクとスピーカーのチェックをします。マイクへのアクセス許可を求めてくる場合は、「許可する」をクリックして下さい。

「Begin audio test」をクリックし、5 秒間、音声を録音します。その後、録音された音声を再生し、マイクとスピーカーが正常に作動している事を確認してください。録音した音声が再生され、マイクの動作が確認できたら「Yes」を選択して次のステップに進みます。

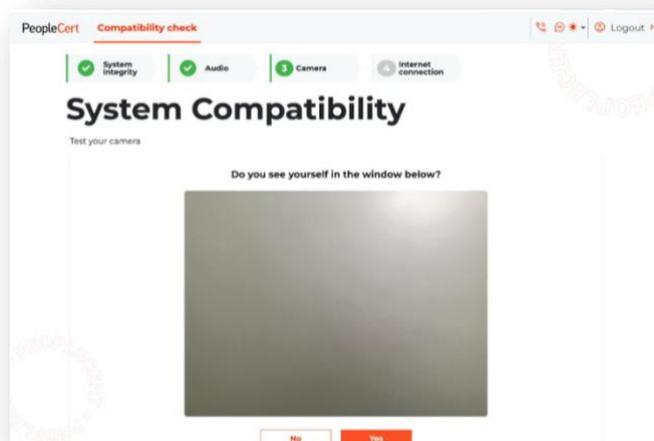


録音された音声が聞こえない場合は、コンピュータのサウンドとマイクの設定を確認し、「No」を選択して音声チェックを繰り返して下さい。

### ステップ 3：カメラの動作を確認します。

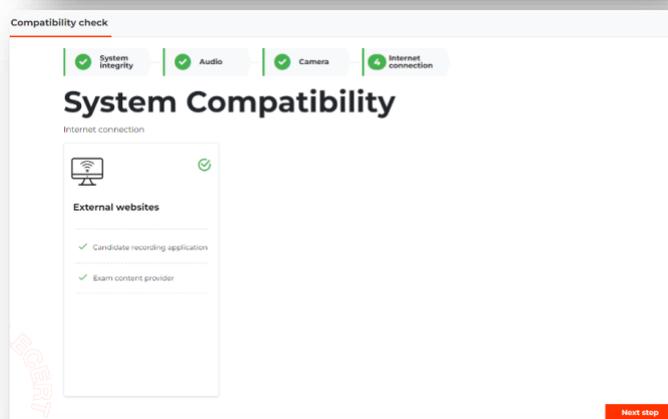
カメラへのアクセス許可を求めてくる場合は、「許可する」をクリックして下さい。カメラが正常に作動しているかを確認してください。確認できたら「Yes」を選択して次に進みます。

画面に何も映らない場合や、カメラが正常に作動していない場合はコンピュータのカメラ設定を確認し、「No」を選択してカメラテストを繰り返してください。



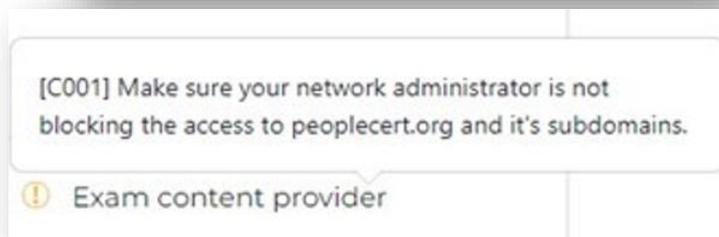
### ステップ 4：最後に、お使いのコンピュータが PeopleCert のシステムに正常に接続できるかどうかチェックされます。

チェックが正常に完了したら、「Next Step」をクリックして、システムの Compatibility Check を完了します。



右の画面に表示されているエラーが発生した場合、

\*.peoplecert.org ドメインをホワイトリストに登録し、エラーの表示がなくなるまで Reload（ページの更新）を繰り返してクリックして下さい。

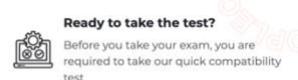


右の画面は、システムの Compatibility Check が成功した時に表示されるものです。チェックが成功すると、**試験開始予定時刻の 30 分前から「Check in to your exam」ボタンが有効になります。**

各エラーに対応する手順を実行しても、システムの Compatibility Check が完了しなかった場合は、[こちらの](#)テクニカルサポートまでお問い合わせください。

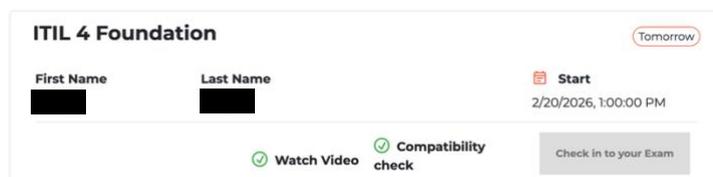
もしくは、画面右上の電話・吹き出しアイコンをクリックすると、PeopleCert のカスタマーサービスのタブが新たに開きます。カスタマーサービスへ問い合わせの際は、必ず PeopleCert のアカウント登録に利用したメールアドレスを入力して下さい。

## Available Exams



Ready to take the test?

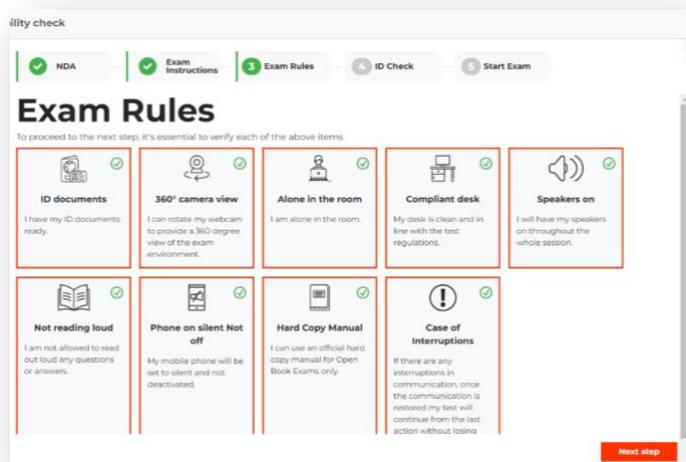
Before you take your exam, you are required to take our quick compatibility test



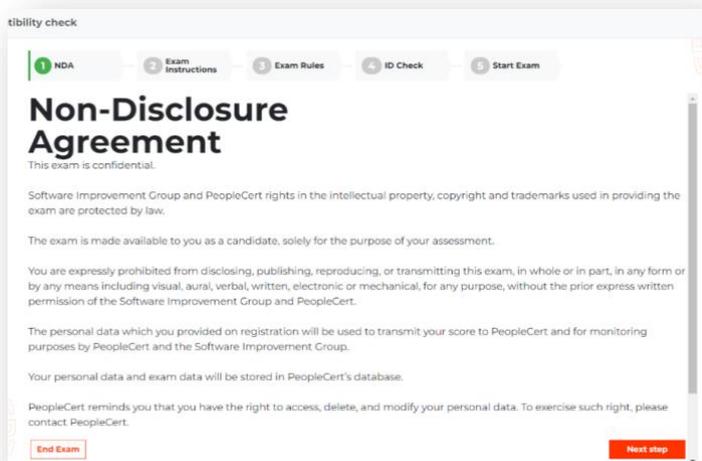
### 7.3. 試験にチェックイン ～ 試験監督員との接続、試験開始まで

試験を速やかに開始できるよう、「Check in to your exam」を試験開始時刻の30分前にクリックし、試験チェックイン時間をフルに利用することを強くお勧めします。

「Check in to your exam」をクリックした後、次のステップを完了し試験を開始します。



**ステップ1：秘密保持契約**（Non-Disclosure Agreement）に同意します。「Next Step」で次へ進みます。

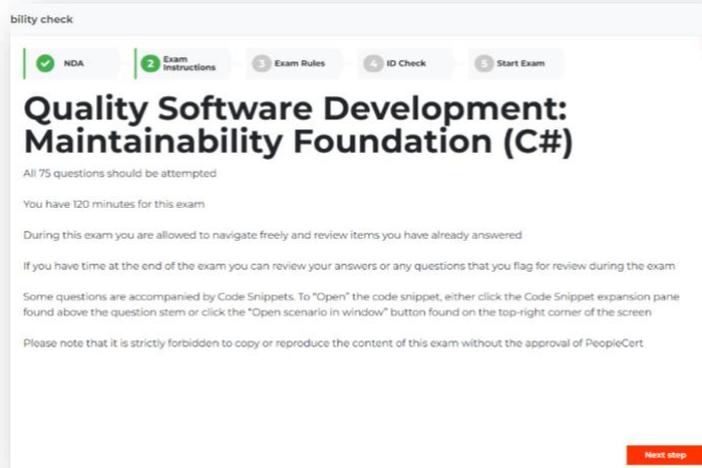


**ステップ2：受験上の注意を確認**します。受験する試験に関する情報が表示されます。

- 解答すべき問題数
- 試験時間

- 試験中、解答済みの問題に戻り答えの変更が可能
- 試験中、好きな問題にフラグを立てる事ができる
- 試験問題のコンテンツを複製する事・再現する事を PeopleCert の許可なしには行わない事

確認後、「Next Step」をクリックし次のステップへ進んでください。



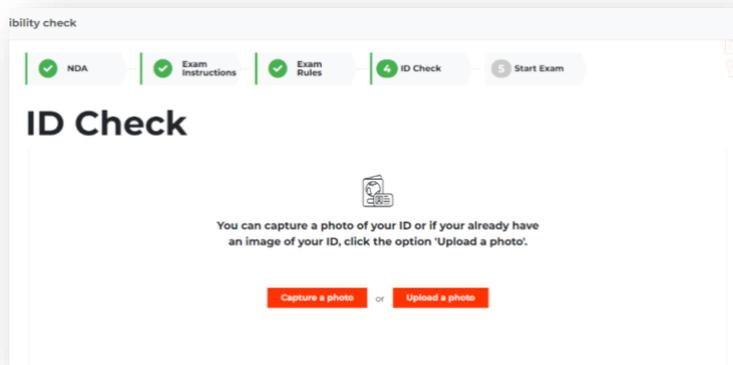
**ステップ 3：試験規則 (Exam Rules) を確認**します。試験規則を読み、同意して下さい。各項目の右上にある○をクリックすると緑のチェックが表示されます。

各項目の内容：

- **ID documents**：本人確認書類が手元にある事
- **360° camera view**：コンピュータに付属したカメラを 360 度回転させ、部屋全体を試験監督員に見せる事ができる
- **Alone in the room**：部屋には受験者一人のみしかいない事
- **Compliant desk**：使用するデスクの上がクリーンで、試験規則に沿っている事
- **Speakers on**：スピーカーが ON になっている事
- **Not reading loud**：試験中は、問題や解答を声に出して読む事は禁止
- **Phone on silent Not off**：試験中、携帯電話はマナーモードに設定（電源は消さない）
- **Hard Copy Manual**：オープンブック試験のみ、許可されたマニュアルの持ち込みが可能です。（ITIL のオンライン試験では、持ち込みは許可されていません）
- **Case of Interruptions**：試験中に試験監督員とのコミュニケーションが中断した場合、試験は自動的に一時中断されます。受験者は試験時間を失う事なく、監督員とのコミュニケーションが復活した後受験を続ける事ができます。

全てに緑のチェックが表示されている事を確認し「Next Step」をクリックして下さい。

**ステップ 4：本人確認書類のチェック**をします。コンピュータに付属するカメラで写真を撮影する「Capture a photo」か、PC 内に保存済みの写真をアップロードする「Upload a photo」のどちらかを選択します。



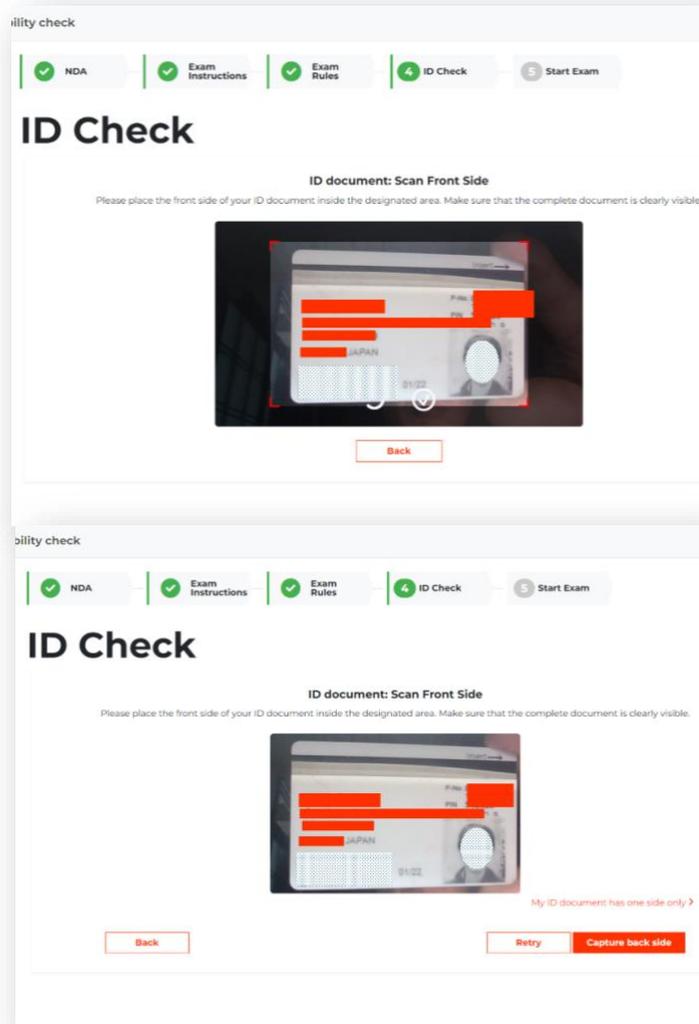
**ステップ 4.1**：コンピュータに付属するカメラで写真を撮影する「Capture a photo」を選択した場合

本人確認書類をカメラの前にかざし、書類の表側全体が見えるようにしてください。指で覆わないように注意し、画面の赤い丸をクリックすると写真が撮影されます。

写真に問題がなければ、○にチェックが入ったアイコンをクリックして次に進みます。写真が鮮明でない場合は、丸い矢印のアイコンをクリックして撮影しなおしてください。

本人確認書類に裏表がない場合は、「My ID document has one side only」をクリックして次のステップに進んでください。（マイナンバーカードをご使用の場合、裏面の写真は絶対に提出しないでください）

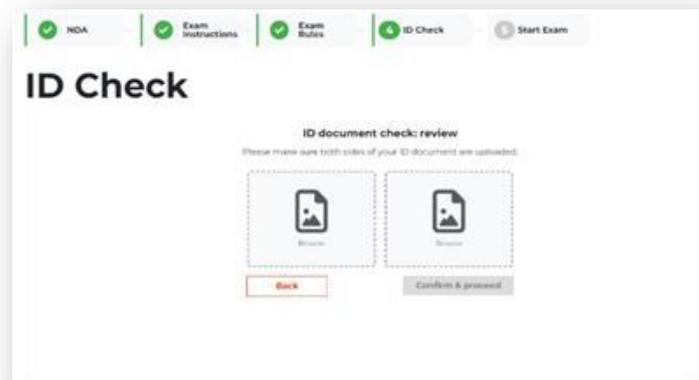
本人確認書類に裏面がある場合は、「Capture back side」（裏面をキャプチャ）をクリックし、同じ手順で裏面の写真を撮影します。



#### ステップ 4.2：PC に保存済みの写真をアップロードする「Upload a photo」を選択した場合

「Upload a photo」をクリックすると右の画面へ進みます。四角いエリアの中の「Browse」から、ファイルを選択しアップロードしてください。

アップロードを完了し、画面右下の「Confirm & proceed」をクリックして次のステップへ進みます。



本人確認書類のアップロードが完了すると、Compatibility Check と試験開始前の Check in の処理は完了です。

「Start Now」をクリックして、プロクターとの接続を開始します。

まだ試験開始時刻まで何分か余裕がある場合は、デスクを離れ休憩を取る事が可能です。ただし、試験監督員が連絡できるよう、**正確な試験開始時刻には必ず戻ってください。**

Compatibility Check 後にログアウトをした場合は、PeopleCert のアカウントにログインする際のメールアドレスとパスワードを使用して、ログインし直してください。

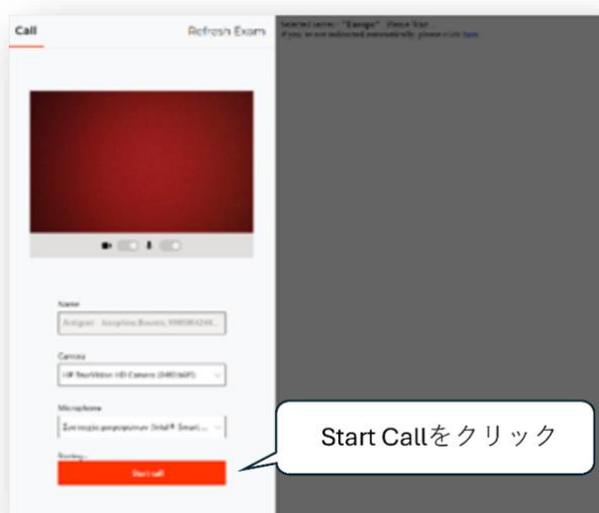
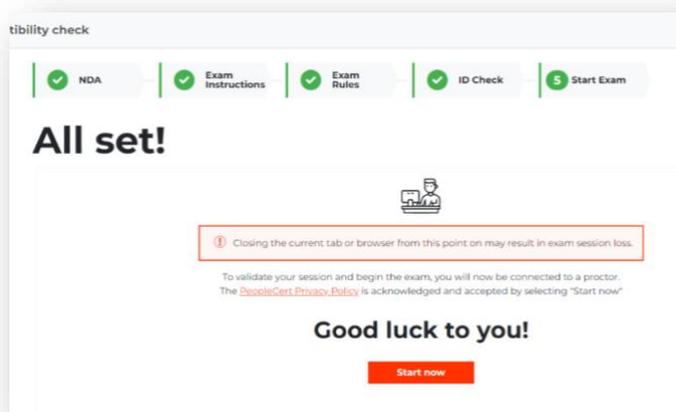
ステップ5：プロクターに接続

「Start Now (今すぐ開始)」をクリックして、試験監督員（プロクター）と接続してください。Start Now をクリックする事により、PeopleCert のプライバシーポリシーを承認し、同意したことになります。

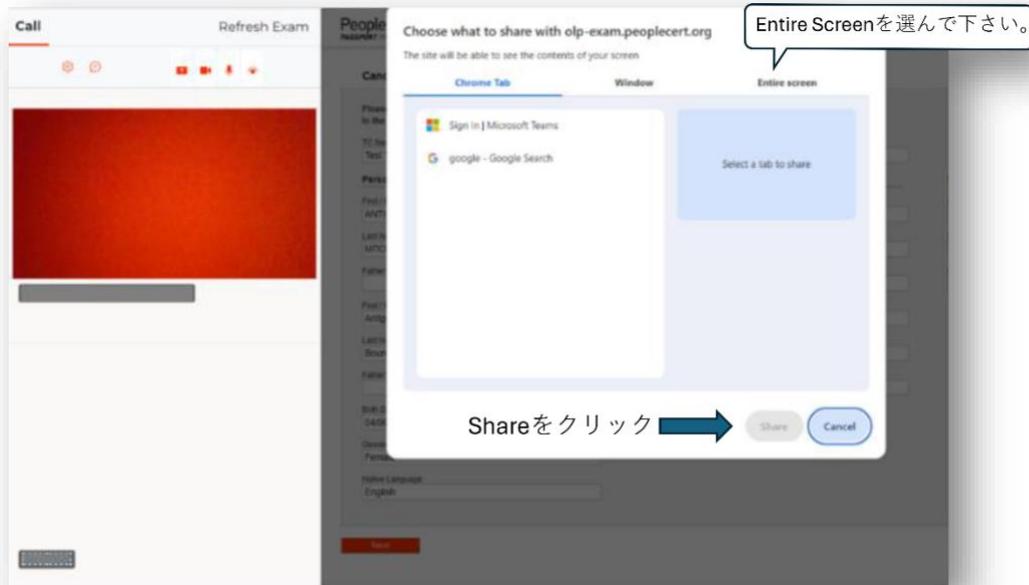
**Start Now をクリックしてからは、試験監督員の指示が無い限り、絶対に試験に使用しているブラウザやタブを閉じたりしないでください。**閉じると試験セッションが終了し、受験者が全ての問題に解答を終え、試験が完了したとみなされます。完了した試験を元に戻すことはできません。再受験をご希望の場合、新たにバウチャーを購入する必要があります。

「しばらくお待ちください」というメッセージが英語で表示されます。当日の試験予約状況や、他の受験者の案内などで少しお待たせする場合があります。予約した開始時刻を過ぎても、試験時間には影響ありませんのでそのままお待ちください。

接続が完了したら、「Start Call」をクリックして試験監督員（プロクター）と接続してください。



試験監督員（プロクター）に接続すると、画面全体を共有するよう促すポップアップウィンドウが表示されます。画面全体]オプションに移動し、「Share」（共有）をクリックします。



接続後、試験監督員がチャットもしくはスピーカーを通じて受験者へコンタクトし、受験前に次の事項について確認をします。

#### 注意事項

試験監督員（プロクター）と接続し、音声もしくはチャットでコミュニケーションが可能になった時点から「試験のチェックインが完了した」とみなされます。試験開始時刻10分を過ぎてもプロクターと接続が出来ない場合、受験者は「欠席」とみなされ、試験セッションが強制的に終了されます。

この場合試験の再予約が必要になり、手数料が発生します。もし試験時刻まで30分間を切った時点でネットワークやコンピュータに問題が発生している場合、この書類の[セクション 8.5](#)を参照しカスタマーサービスへ連絡をしてください。テクニカルサポートの担当者が必要なサポートを提供し、必要であれば試験の再予約についてご案内を致します。

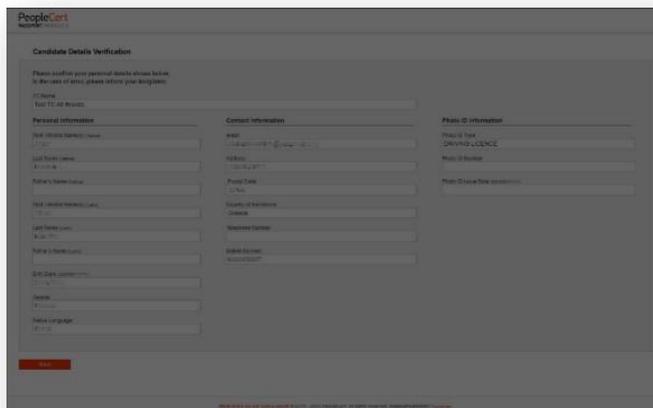
## 8. 試験監督員（プロクター）と接続後、受験開始～試験終了までの流れ

### 8.1. 受験直前の確認事項

試験監督員（プロクター）は下の事項について受験者に最終確認をとります。

- 音声とビデオのパフォーマンスを確認し、試験監督業務が遂行できるかどうか
- 必要なセキュリティチェック（[セクション6](#)を参照ください）が完了しているかどうか
- プロフィールに登録した個人情報全て正しいかどうかを再確認します。もし記入内容に誤りがある場合は、速やかに試験監督にお伝えください。
- 試験を開始しても良いか最終確認

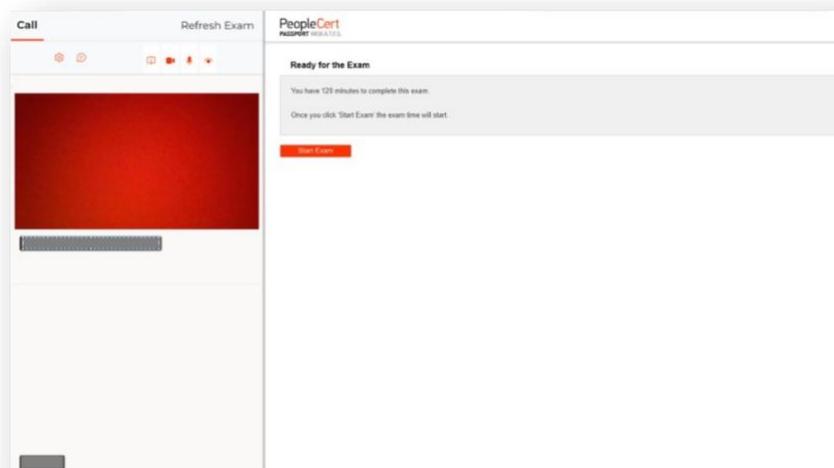
試験監督員（プロクター）との最終確認後、指示に従って「Next」をクリックして下さい。

A screenshot of the 'Candidate Details Verification' form on the PeopleCert platform. The form is divided into three main sections: Personal Information, Contact Information, and Photo ID Information. Each section contains several input fields for text entry, such as name, address, phone number, and email. There are also checkboxes for 'I am a candidate' and 'I am a proctor'. A 'Next' button is visible at the bottom right of the form.

**注意：**試験セッションは録画され、

試験監督員は試験中もオンラインで待機しています。試験中は必ずマイクをオンにしてください。試験中に通信が途絶えた場合、試験監督員は試験タイマーを一時停止します。接続が回復した後は、中断前の残り時間と同じ時間で試験を再開することができます。

「Start Exam  
(試験開始)」を  
クリックすると受  
験が始まります。



## 8.2. 受験開始 ～ 受験中のガイド

画面左のメニューは問題番号を示しています。問題文と解答オプションをよく読み、正しいと思う解答をお選びください。**試験問題に解答するには、A・B・C・Dの文字のいずれかをクリックしてください。**別の選択肢をクリックすることで、答えを何度でも変更することができます。

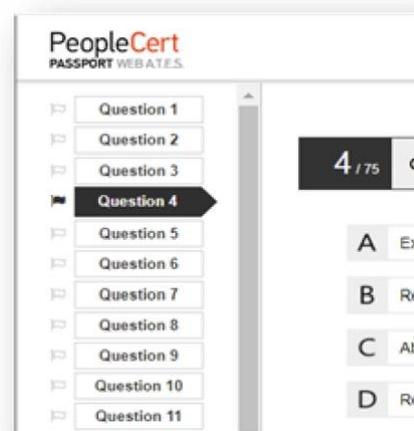
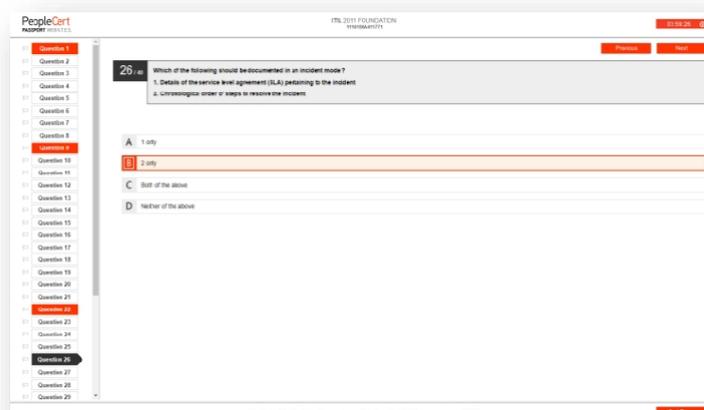
問題番号（Question 1 など）をクリックするか、「Next」もしくは「Previous」をクリックすることで、次の問題へ進んだり、前の問題へ戻ったりできます。**現在取り組んでいる問題は、左のメニューバー内で黒く反転しハイライトされます。**

LeanSixSigma など、シナリオが必要な試験を受験する場合、右上にある「**Open scenario in window (シナリオをウィンドウで開く)**」ボタンをクリックすることで、試験内でシナリオを開くことができます。

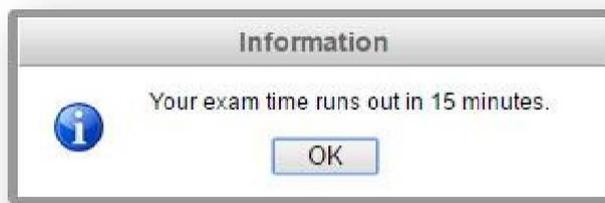
試験を開始する前に、「Print Scenarios」ボタンをクリックしてヘルプファイルを印刷することができます。PDF ファイルを表示・印刷するには、Acrobat またはその他の PDF リーダーが必要です。WebATES 電卓を使用するオプションがあります。

後で見直したい問題がある場合、**フラグを立てる事が可能**です。画面左のメニューバーに、小さなフラグ（旗）のアイコンがあります。フラグをクリックするとフラグが立ち、問題の色がオレンジ色に反転します。

**フラグを外すには、もう一度クリックして選択を解除**してください。複数の問題にフラグを立てることが可能です。



試験時間が終了する 15 分前にポップアップメッセージが表示されます。その場合「OK」をクリックしメッセージを閉じて、受験を続けて下さい。もし試験を終了したい場合は、音声もしくはチャットを通じて試験官にコンタクトを取り、指示を待ってください。

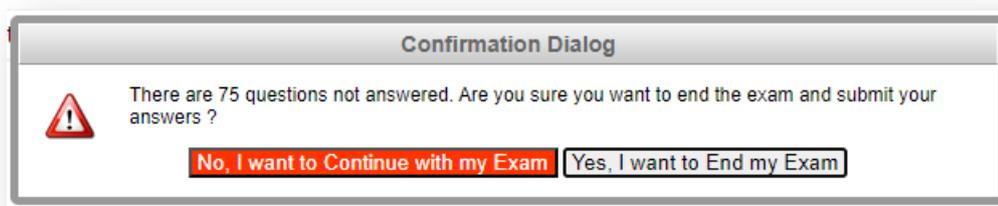


### 8.3. 試験終了

試験を終了したい場合、右下のメニューから「End Exam（試験を終了する）」をクリックしてください。



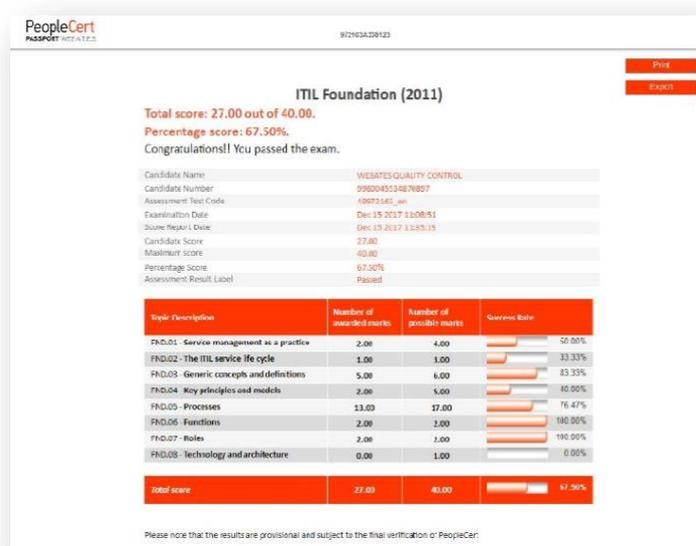
もしまだ未解答の問題がある場合は、ポップアップメッセージが表示されます。試験を継続し、未解答の問題に答える場合は左でオレンジ色にハイライトされている「No, I want to Continue with my Exam（いいえ、私は試験を続けたい）」をお選びください。未解答の問題があっても試験を終了したい場合は、右側の「Yes, I want to End my Exam」をお選びください。



未解答の問題は不正解として採点されます。試験を終了すると回答は自動的に送信され、それ以降の変更は不可能になります。

試験を終了しアンケートに回答すると、**仮の結果（Provisional Result）**が表示されます。これはあくまで仮の結果であり、PeopleCertによる検証を経た後、通常2営業日後に公式の結果が通知されます。結果が合格であっても Provisional Result は認定証（Certificate）の代用になりません。

画面右上の「Print」ボタンをクリックすると、結果を印刷、または「Export」をクリックして仮の結果をファイルとしてダウンロードすることができます。



試験監督員は、試験セッションが正常に終了したことを確認し、音声もしくはチャット画面を通じて、受験の間に使用したメモ、用紙、シナリオなどがある場合**破棄**するよう受験者へ指示します。必ず試験監督員の指示に従ってください。

その後、Web ベース試験ドライバを終了することができます。試験を終了するには、使用しているタブ、もしくはブラウザのウィンドウを閉じて下さい。

試験が問題なく終了した場合、試験日の（ギリシャの祝日に基づく）2 営業日後に、公式試験結果が出たことを E メールでお知らせします。メールの指示に従って PeopleCert のアカウントにログインし、認定証をダウンロードして下さい。メールが届かない場合は、カスタマーサービスまでお問い合わせください。

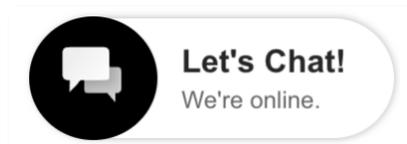
## 8.4. 試験中に問題が発生した場合

試験直前に問題が発生して接続できない場合や、試験中に接続が切れてしまった場合、ご使用のブラウザから**新しいタブ**を開くか、**お持ちのスマートフォン**から、カスタマーサービスへチャットもしくは電話でコンタクトして下さい。

試験は、試験監督員に接続し、受験準備が完了している旨を確認してから開始されます。予定時刻通りに試験が開始されなくても試験時間（例：ITIL4 ファンデーションの場合 60 分）には影響しません。また、試験中に接続が切れてしまった場合、試験は自動的に中断します。総合で問題を解く時間には影響しません。

<https://www.peoplecert.org/help-and-support>

上記のリンクを開くと、画面右下に Let's Chat というポップアップが現れます。



アルファベットで、右の画像を参考に、メールアドレスを記入して下さい。

入力が完了したら、Submit をクリックして、次の画面に進んでください。

しばらく待つと、チャットボットが英文で対応します。

A screenshot of the "Let's Chat!" form. It has a black header with a white speech bubble icon and the text "Let's Chat!". Below the header, it says "Please answer below questions." and "\* Please provide a valid email". There is a text input field. Below the field, it says "Fields marked with \* are mandatory." and a black "Submit" button.

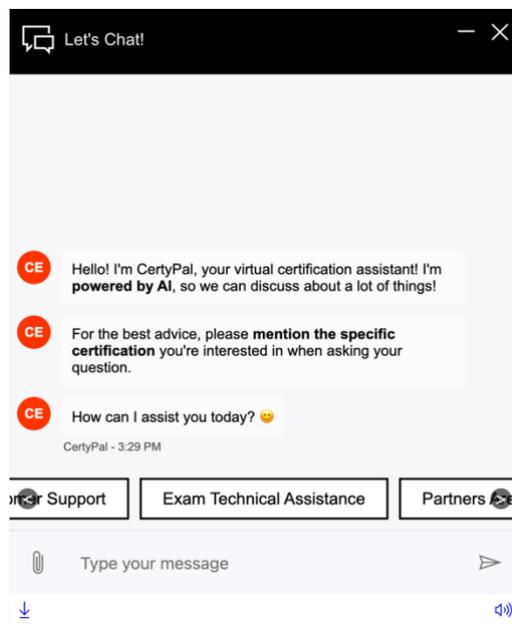
「現在オンラインプロクタリング試験を受験中で、テクニカルサポートが必要な場合は Exam Technical Assistance」を選んでください。上のボックス (Online Exam Technical Support) をクリックして下さい。

試験タイプとして、オンラインプロクタリング試験をもう一度選んで下さい。

しばらく待つと、カスタマーサービスのエージェントがチャットに応答します。「Exam ID」の入力を求めてきますので、ピープルサートのアカウントにログインし、「概要」のタブから「試験 ID」として日本語で表示されているものを入力してください。（7ケタの数字のみのコードです）

日本語スピーカーのカスタマーサービスエージェントからの対応を希望される場合、「Japanese agent please」とタイプしてください。（平日 9 時～17 時のみ日本語スピーカーが対応可能です）

カスタマーサービスエージェントの指示に従い、サポートを受けて下さい。



ドキュメント改訂の履歴

バージョン	日付け	変更内容
8.1J	2026/2/24	<ul style="list-style-type: none"> <li>受験者導線の変更</li> <li>受験者利用の画面画像の変更</li> </ul>
8.0J	2026/1/26	<ul style="list-style-type: none"> <li>各セクションにおける注釈・メモ利用の取り扱い</li> <li>文章の校正・一部表現の訂正</li> </ul>
7.01J	2025/8/5	<ul style="list-style-type: none"> <li>2.2 受験に使用するコンピュータのシステム要件の修正</li> <li>3 PeopleCert Plus バウチャー利用と記載</li> <li>その他微小な修正</li> </ul>
6.0J	2025/3/12	<ul style="list-style-type: none"> <li>版管理のロジック変更</li> <li>更新:試験日の準備</li> <li>オープンブック試験の更新</li> <li>セキュリティ要件と準備の更新</li> <li>連絡先情報の更新</li> <li>アップデート コンピュータのシステム要件の確認</li> </ul>
1.13J	2024/10/01	<ul style="list-style-type: none"> <li>文章の校正・一部表現の訂正</li> <li>スタイルの変更</li> </ul>
1.12J	2024/09/03	<ul style="list-style-type: none"> <li>試験直前の ID チェックで、本人確認書類の写真をアップロードする方法を追加</li> </ul>
1.11J	2024/08/16	<ul style="list-style-type: none"> <li>8.5 試験中に問題が発生した場合 を追加</li> <li>テンプレートの変更</li> <li>一部表現の修正</li> </ul>
1.1J	2024/02/16	<ul style="list-style-type: none"> <li>2 試験予約方法を追加</li> <li>3～7 の画像を差し替え</li> <li>誤字・脱字の修正、一部表現の修正</li> </ul>
1.0J	2024/02/06	<ul style="list-style-type: none"> <li>初版</li> </ul>



E-mail: [info@peoplecert.org](mailto:info@peoplecert.org), [www.peoplecert.org](http://www.peoplecert.org)

Copyright © 2024 PeopleCert International Limited and its affiliates (“PeopleCert”)

All rights reserved. No part of this document or the information in it may be copied, distributed, disclosed or used other than as authorized by PeopleCert. PeopleCert®, PeopleCert: Dream it, Do it®, and the Swirl logo are registered trademarks of PeopleCert.

#### DISCLAIMER

This publication is designed to provide helpful information to the recipient. Although care has been taken by PeopleCert in preparation of this publication, no representation or warranty (either express or implied) is given by PeopleCert with respect to the completeness, accuracy or suitability of the information or advice contained within it, and PeopleCert shall not be held responsible for any loss or damage whatsoever relating to such information or advice.

DEVOPS FOUNDATION®, ITIL®, LanguageCert®, PeopleCert®, PeopleCert: Dream it, Do it®, PRINCE2®, and the Swirl logo are registered trademarks of PeopleCert.

Dream it, do it.